



チエリア

CHERIA

2024. Spring
vol.

69



①

網走市名誉市民



②

中川 イセ なかがわ いせ

1901年8月、天童市生まれ。政治家

1歳で生母と死別、里親に預けられる。運命に翻弄され17歳で女兒を出産。養育費捻出の為に北海道に渡る。網走の遊郭に入り、持ち前の負けず嫌いと創意と工夫で店のトップの座につく。その後牧場主の息子と結婚するも、養父の借金(現在の約2億8千万円)を背負い、約20年間かけて完済する。後に網走市議会、女性で初の議員となり、7期28年を務める。引退後もさまざまな要職につき、1992年に網走市名誉市民となった。「ばっちゃん」の愛称で親しまれ、105歳で大往生するまで明治・大正・昭和・平成と波乱万丈の人生を生き抜いた。

文章提供:かめおかゆみこ 様

ご協力:今田由美子 様

表紙:山形県ゆかりの女性

61号から様々な分野で活躍された山形県ゆかりの女性たちを紹介しております。

写真提供:①網走市

②ご協力:光岡光彦 様

CONTENTS

2-3 令和6年度山形県男女共同参画センター事業のご案内

4 チェリア塾専門コース・実践コース

5 山形県男女共同参画県民企画事業
やまがた緑塾(特別編)

6 男性セミナー

7 山形県パートナーシップ宣誓制度

チェリアの仲間になりませんか?CHERIA登録団体紹介

8 伊藤館長 コラム

参画センター事業のご案内

創っていくものです。どうぞご参加ください。



【女性の活躍推進とワークバランスを目指して】

チェリア塾の開講

女性の活躍を推進するうえでのキーパーソンや女性リーダーの育成を目的に、学習講座「チェリア塾」を開講します。

チェリア塾基本コース

男女共同参画に関する基本的な知識と考え方を身に付け、企業や地域において、男女共同参画を推進するキーパーソンや女性リーダーを育成するとともに、そのネットワーク化を目的として開催します。

- 期日：未定
- 会場：最上地域
- 参加費：3千円



令和5年度は置賜で開催

チェリア塾実践コース

チェリア塾の基本コースで身につけた知識をより高め、その知識を生かし実践力を身につけるために開催します。原則として、前年度の基本コース修了生を対象とします。

- 期日：未定
- 会場：置賜地域
- 参加費：3千円



令和5年度は庄内で開催

チェリア塾専門コース

チェリア塾修了生や県男女共同参画推進員を対象に、男女共同参画をわかりやすく伝えるためのワークショップ技法を学ぶ講座を開催します。

やまがた緑塾

ジェンダーに関するさまざまな事項に関心を持ち、正しい知識を習得します。格差、貧困を始め、様々な社会現象の要因にジェンダーが関わっていないか検討する力を養うと共に、身近な問題を解決する力を養う講座を開催します。

やまがた女性キャリアアップセミナー

企業で働く女性を対象に、職場で活躍するために必要な様々な能力「リーダーシップ」、「コミュニケーション力」、「情報活用能力」等の中からテーマを選定してセミナーを開催します。

- 期日：未定
- 会場：遊学館
- 参加費：無料

男性セミナーの開催

男女共同参画を一層推進するため、男性の参加を促すセミナーをチェリア塾ネットワークとの協働で開催します。

【男女共同参画に関する相談と支援】

相談業務

一般相談

電話・面談（面談は要予約）

月・火・水・木・土……………9:00～17:00

金・日・祝日……………13:00～17:00

休館日

（毎月第1・第3・第5月曜日、毎月第3日曜日、年末年始）を除く

男性相談

電話

毎月第1・第2・第3水曜日……………19:00～21:00

専門相談

面接

法律相談

- 毎月第2・第4木曜日

14:00～16:00（無料 要予約）

こころの相談

- 毎月第2・第4土曜日

14:00～16:00（無料 要予約）

一般相談専用電話 023-629-8007

男性相談専用電話 023-646-1181

相談員研修

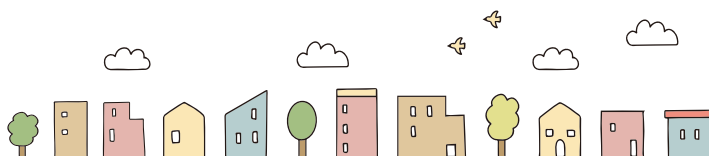
県内の各相談機関で相談に関わっている方を対象に「男女共同参画の視点での対応」を学び、活用していくための研修会を開催します。

相談機関初任者研修会

- 期日：5月（予定）
- 対象者：相談業務初任者（概ね3年未満）

相談機関実務者研修会

- 期日：9月（予定）
- 対象者：相談業務実務者





令和6年度 山形県男女共同

男女共同参画社会は、皆さんと一緒に

【 県民の意識改革を目指して 】

県民企画事業

男女共同参画社会実現のために、団体・グループなどが企画、実施する各種講座、調査研究等の優れた企画に対して助成します。1件20万円(3/4助成)を上限とし、2件程度の募集とします。

- 募集期間：4月中旬～5月中旬
- 審査会等：6月中旬

男女共同参画週間記念事業

6月23日～29日の男女共同参画週間に、男女共同参画社会づくりを進めるための啓発事業を、県・市町村・女性団体等と協力して各地域において実施します。

遊学館等においてパネル展示を行うほか、他団体へパネルを貸し出します。またラジオ等による広報を行います。



遊学館二階に展示

中学・高校教育の場における男女共同参画学習の推進

中学生を対象とした男女共同参画について考えるリーフレットを作成し、県内すべての1年生に配布します。

DV防止の普及啓発の推進

夫婦や恋人など、親しい間柄の暴力をなくすことを目指して、私たちの意志を表し暴力防止の理解を深めるために、11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間にパープルリボンプロジェクトを県内市町村と一緒に取り組みます。遊学館等において意識啓発のためのパネルやポスター展示、パープルリボンブローチやリーフレットを配布します。また、期間中、DV防止をテーマとした一般県民向けのセミナーを開催します。



パネル展示による啓発周知

広報誌「チェリア」の発行

男女共同参画センターの事業や男女共同参画に関する話題を県民に周知、提供することを目的として広報誌「チェリア」を発行しています。

- 発行回数：年3回(9月、12月、3月)
- 発行部数：5,000部

【 地域の男女共同参画を進めるために 】

男女共同参画連携会議の開催

県内の各総合支庁・各市町村・男女共同参画施設・男女共同参画推進員等と連携を図りながら地域での男女共同参画の取組みの拡大と各種施策・事業の効果的な展開を県とともに進めます。

地域男女共同参画ネットワーク活動支援事業

県内4ブロックに形成された男女共同参画地域ネットワークの自律的活動の活性化を図るため、男女共同参画を推進する学習会、イベント等を支援するとともに、ネットワーク自体の拡大・深化に向けた様々な活層に対しても支援していきます。

男女共同参画地域講座の開催

市町村を中心とする各種団体等で構成する実行委員会主催での公開講座や、市町村における男女共同参画推進のための連続講座等に対して支援します。

団体・グループ活動活性化事業

登録団体が参加するネットワーク会議を原則として年1回(3月)に開催します。会議では、事業に関する提案・周知のほか、チェリアフェスティバルに関する意見交換等を行います。

学習会等支援事業

団体・グループが自ら企画、実施する男女共同参画に関する講演・研修会等に対し、その講師の謝金及び旅費交通費を助成します。(上限額2万円)

チェリアフェスティバル山形及び全国女性会館協議会全国大会の開催

男女共同参画社会づくりをめざして活動している団体・グループの活動を発表するとともに、県民の皆様との交流を深めます。アトラクション、ワークショップ、展示、屋外にぎわいコーナー、講演会等を開催します。

- 期日：11月
- 会場：遊学館



昨年開催のチェリアフェスティバル

男女共同参画推進員の活動

地域における身近な男女共同参画を推進するため、各地域に男女共同参画推進員を配置し、普及啓発活動に総合的に取り組みます。また、企業や教育機関等にも広く周知を図り、推進員のより広範な活用を図ります。

報告 チェリア塾専門コース

～男女共同参画ワークショップ技法の習得～

出前講座等の講師としてワークショップを実践できる力をつけることを目的に、チェリア塾修了生と県男女共同参画推進員を対象に、チェリア塾専門コースを開催しました。

自分でワークショップを企画し、ひとりひとり実践しました。実践をくり返し、完成度を高めました。出前講座の内容と質の充実、講師としてのスキルアップを目指しました。

第1回 実践の準備

日時/令和5年11月4日(土)10時～16時

自分が実践したいワークショップを考えました。講師にアドバイスをもらいながらワークショップの内容を深め完成させ、次回の実践に備えました。



第2回 実践STEP1

日時/令和5年12月3日(日)10時～16時

前回完成させたワークショップを各自発表しました。良かった点・改善点などフィードバックをもらい、客観的にふりかえりました。



第3回 実践STEP2

日時/令和6年1月14日(日)10時～16時

前回の実践をブラッシュアップし、再度実践に臨みました。自分の個性や特徴を活かした、オリジナリティに富んだ完成度の高いワークショップとなりました。



受講生の声・感想

- 多くのアドバイスをいただいた。自分の今の位置や、足りなさを実感できた。
- 何回も実践の機会をいただけるので、そのたびに勉強になり気づきがあった。
- 新しい(今までやったことがなかった)ワークを知ることができてよかった。
- 和気あいあいとした雰囲気、時間でとても居心地よく学べました。

報告 チェリア塾実践コースin庄内

「チェリア塾実践コース」は、前年度のチェリア塾基本コース修了生を対象に、受講生自らが自主企画事業を実践することで、事業を進める自信とネットワークを深めるための講座です。

今年度は、庄内地域での修了生9名が「庄内ウイメンズパーク」を結成し、講師の(一社)とちぎ市民協働研究会代表理事の廣瀬隆人先生と、チェリア登録団体「庄内ちえりあ」のアドバイスのもと、自主企画事業「みんなの保健室」を企画・運営しました。



展示コーナー「もしもの防災」



布ナブキンちくちく作成コーナー

自主企画事業「みんなの保健室」を終えて「庄内ウイメンズパーク」代表 青塚貴子

日々忙しくしている自分自身を見つめなおす、自分を整え心地よく過ごせるヒントの提供「みんなの保健室」を企画しました。

無理のない範囲で体操で体をほぐしリラックス、ハンドドリップで抽出したコーヒーの香りで心を癒し、ゆったりと時間をかけ自分を見つめる時間の提案といたしましたところ、来場者の半数が体操に参加し、庭を見ながらコーヒーを飲んでのんびり時間を過ごしている姿が見受けられました。

紙芝居の時間には子供から大人まで、思い思いに畳にゴロンと横になったり転げまわったり、足を伸ばしリラックスしながらみんなが一斉に笑い声をあげた瞬間、その空間全体が大家族になったかのような一体感が生まれた感覚がありました。

開始から終了まで来場者が途切れる事がなく、主催者もみんな笑顔で楽しめた有意義な企画となりました。



令和5年度

山形県男女共同参画県民企画事業



男女共同参画社会づくりの推進を目的とした県内の民間団体・グループが企画立案し開催する講座や調査・研究事業に対し、実施に係る経費を助成していきます。今年度は3団体の企画が採択されました。今号では、その活動について紹介します。

Sisterhood (シスターフッド)

多くの人々にフェミニズムやジェンダー学を届けたいとの願いから、「生きづらすぎない?もっと自由に生きたい私たちのためのブックガイド」を制作しました。小説やマンガ作品などのサブカルチャーから気軽にフェミニズムやジェンダー学につながる内容になっています。フリーペーパーで発行中です。

フラワーキッズ・日本伝統文化 おもしろこども教室

小中学校や保育園等において、子どもたちを対象にいけばな教室を実施しました。一人ひとりが個性や能力、感性を大事にすることで互いを認め合い、他人を思いやる心の大切さを体験していただきました。

山形ママコミュニティ mama*jam

子育て世代向けに山形県内で活動する多ジャンルの女性(母親)や子育てサークルなどの団体を紹介する冊子「繋がる・頼れる・山形ママ図鑑」を制作しました。69名が紹介されているママ図鑑は、関係希薄になりつつある子育て世代に新たな情報を提供してくれます。

やまがた 緑塾 特別編

「やまがた緑塾」は、伊藤館長とともに様々な角度からジェンダーや男女共同参画の「今」を知り、社会課題を解決する糸口を探っていく講座です。2月18日には、山形市男女共同参画センター「ファーラ」との共催事業としてアンコンシャス・バイアスをテーマに開催。ファーラの5階視聴覚室を会場にオンライン受講11名を含む39名が講義に耳を傾けました。

無意識の偏見や先入観により相手を傷つけたり、不快な思いをさせたりといったケースを「アンコンシャス・バイアス」と呼び、問題視され、最近よく耳にするようになってきました。これまで当たり前と思っていた男らしさ・女らしさや性別役割分担意識などのような“思い込み”は、対人や物事、さらに自分自身に対しても日常的に存在するものです。無意識の思い込み=アンコンシャス・バイアスという概念を知り、身の回りに存在することに気づき、意識することが、バイアス(偏り)解消への第一歩となるはず。自分自身がとらわれているバイアスに気づき、不要な思い込みを手放すことで、自分らしく輝いて生きることに繋がります。自分も他の人も大切に、尊重し合える地域づくりと一緒に進めるためのヒントがたくさん得られた講座となりました。





令和5年度 男性セミナー



置賜

ボードゲームでエンジョイ・クリスマス



開催日／令和5年12月17日(日)

主催／チェリア塾ネットワーク置賜

講師／小野卓也 氏(やまがたボードゲーム協会会長)

置賜地域での男性セミナーは、県男女共同参画推進員・やまがたボードゲーム協会会長の小野卓也氏を講師に迎え、ボードゲームを通してコミュニケーションの取り方を考えるセミナーを開催しました。

初めに小野氏より「ボードゲームを通して人と接する時に性別や年齢関係なく誰もが対等な関係ということを感じてほしい。つらい事、苦しいことがあってもボードゲームを楽しんでいると気持ちが楽になれる事がある。皆同じ人間で上とか下とか無いと感じてもらいたい。」との話がありました。

1つのゲームを参加者全員でプレイした後は2グループに分かれて数種類のゲームを楽しみ、どの参加者も声を出して笑ったり拍手したりと、大人も子供も年齢関係なく大盛り上がりで楽しんでいました。

参加者からは、「世代を超えたコミュニケーションができた。」「ゲームを通して、人との距離感がつかめて子供の教育にも良いと感じた。」といった感想が寄せられ、職場や家庭でのコミュニケーションの取り方を改めて考えるきっかけになったセミナーでした。



人生を楽しむヒントと おいしいコーヒーの淹れ方



開催日／令和6年1月27日(土)

主催／庄内ちえりあ

内容／第I部「22世紀のローカリズム」

講師 シャドウ國本 氏(米農家/ラジオパーソナリティ)

第II部「おいしいコーヒーの淹れ方」

講師 赤塚宏之 氏(東北萬国社 業務部コーヒー課課長)

庄内地域での男性セミナーは第I部・第II部構成で2名の講師を迎え開催されました。第I部ではシャドウ國本氏より「22世紀のローカリズム」と題して講演いただきました。受け身ではなく「ローカルを作る」ことの大切さ、移住者としての正直な感想や家族への想いをお話いただき、参加者も共感する部分がありつつ楽しく学ぶことができました。第II部では赤塚宏之氏より「おいしいコーヒーの淹れ方」を講義いただきました。各生産地による味の特徴や、淹れ方による味の違い、時間配分などを8種類の品種を飲み比べながら学び、参加者からは「コーヒーを飲みながら家庭内で話をする時間を大切にしたい」との感想も寄せられました。今回学んだことを実践しながら家族や友人と楽しむ時間を共有したいと感じたセミナーでした。

庄内





山形県パートナーシップ 宣誓制度が始まりました



山形県では、すべての県民が、性別に関わりなく個人として尊重され、社会や地域において個性や能力を十分に発揮できる社会の実現を目指し、「山形県パートナーシップ宣誓制度」を開始しました。

◆ パートナーシップ宣誓制度とは

本制度は、性的マイノリティのカップル(※)が、互いの人生において、互いに協力して継続的に生活を共にすることを約束した関係であることを宣誓するものです。

※双方又はいずれか一方が性的指向(自己の恋愛感情又は性的感情の対象となる性別についての指向)が必ずしも異性愛のみではない方又は性自認(自己の属する性別についての認識)が出生時の性と異なる方であるカップル

山形県は、お二人が宣誓したことを証明する「山形県パートナーシップ宣誓書受領証」を交付します。

宣誓されたお二人は、宣誓書受領証を活用することで、行政や民間の各種サービスが利用可能となることや、パートナー同士の関係性の説明が円滑に行えるようになることが期待されます。

◆ 制度へのご理解・ご協力をお願いします

性の多様性を尊重する観点から、近年、パートナーシップ宣誓制度の利用者に対し家族同様のサービスを提供する企業や、多様な人材が活躍できる職場環境の整備を進めていく一環として、性的マイノリティの社員に配慮した職場づくりに取組む企業が出てきています。

県民の皆様におかれましては、制度の趣旨をご理解いただき、性的マイノリティの方々を抱える困難や課題が解消されるよう、本制度へのご理解とご協力をお願いします。

宣誓書受領証(見本)

交付番号	
山形県パートナーシップ宣誓書受領証	
山形県パートナーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づき、お二人がパートナーシップの宣誓をされたことを証します。	
【本人】	【パートナー】
様	様
(年 月 日生)	(年 月 日生)
年 月 日	
山形県知事 ○○ ○○	
見本	

○この受領証の授受を受けた方は、山形県パートナーシップ宣誓制度の趣旨を十分に理解してください。お問い合わせ先: 0000-0000

○氏名(捺印をされている場合、戸籍上の氏名)

【本人】 _____ 【パートナー】 _____

○子の氏名 _____

(年 月 日生) (年 月 日生)

○特記事項 _____

○領受連絡先(この欄の記入は任意です) 私が後述の住所で領受の場合、パートナーへ連絡してください

パートナー _____ 本人 _____

連絡先 _____ 印章署名 _____

見本

お問合せ

山形県しあわせ子育て応援部
多様性・女性若者活躍課
TEL:023-630-3269
FAX:023-632-8238

詳細は
山形県ホームページを
ご覧ください



CHERIA登録団体紹介

もがみチェリアの会

チェリア塾が県内4地域を巡回して開催するスタイルとなった2016年、最上地域を会場にして開催されたチェリア塾で10期生として学んだメンバーが中心となって2018年2月に「もがみチェリアの会」は設立されました。

「自分のために学びたい」「学びを他の人のために活かしたい」というメンバー共通の想いを活動の核に据え、それぞれの得意分野で輝けるよう交代で講師を務める研修会を企画したり、身近な困り事や課題の解決を目指して情報共有を行ってきました。また、次のチェリア塾生の伴走者としてプログラムの立案・運営支援・情報交換・交流の場の創出にも力を入れています。

自分の価値の見直しや様々な思い込みへの気づきを大切にしながら、それらを地域社会に広く周知し、自分らしい自由な生き方に挑戦する人材を育てることを目的に、今後も活動していきます。

●主な活動実績

- 2018年度 男女共同参画県民企画事業「私らしい未来予想図を描こう講座」実施
- 2020年度 チェリア塾基本コース 開催・運営サポート
- 2021年度 チェリア塾実践コース 開催・運営サポート
- ネットワーク活動支援事業「アクティブ・ブック・ダイアログ」実施
- 地域男女共同参画ネットワーク活動事業(新庄市)実行委員会参加
- 2022年度 男性セミナー「男らしさって何?ジェンダーバイアスを考えるABD」実施
- 2023年度 チェリアフェスティバル「ABD読書法で学ぶ多様性社会」実施
- 2024年度 チェリア塾基本コース 開催・運営サポート



男性セミナーの様子(2023年1月開催)



ABD読書法で学ぶ多様性社会(2023年10月開催)



#03



パートナーシップ宣誓制度について

伊藤真知子

令和6(2024)年1月4日、山形県パートナーシップ宣誓制度」がスタートしました(7頁参照)。双方または一方が性的マイノリティであるカップルが、互いの人生において、互いに協力して継続的に生活を共にすることを約束した関係であることを宣誓するものです。県が交付する「山形県パートナーシップ宣誓書受領証」を活用することによって、行政や民間の各種サービスが利用可能になります。令和5(2023)年4月1日に県内初の「酒田市パートナーシップ宣誓制度」が制定され、全国で数少ないパートナーシップ制度空白地帯であった本県の状況は一変し、さらに今回、県内全域に行きわたるようになりました。

利用可能な生活サービスが限定されたりといったさまざまな「壁」に直面していた性的マイノリティのカップルの方々の実質的な課題の解決につながる制度であり、男女共同参画推進のうえでも望ましい制度であるといえます。なぜなら、男女共同参画とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を發揮することができきる社会(「男女共同参画社会基本法」前文)をめざすことであり、「男女」にとどまらず、年齢も、国籍も、性的指向・性自認(「性同一性」)に関すること等も含め、幅広く多様な人々を包摂し、全ての人が幸福を感じられる社会の実現(「第5次男女共同参画基本計画」)をめざしているからです。

私たちが誰もが、それぞれ何らかの性的指向(恋愛感情または性的感情がいずれの性別に向くか)と性自認(自分の性別をどのように認識するか)のあり方をしていきます。「性の多様性」とは、性的マイノリティを含めたすべての人のあり様のことであり、私たち二人ひとり「ひとづき」「地づき」の課題なのです。

性的指向が「異性愛」同士のカップルは、結婚制度や税制度、年金制度等の社会保障制度によって、生活上の保障を得ています。世界を見渡すと、同性同士のカップルの結婚制度を制度化した国・地域は39に達しており(2024年2月現在)、カップルの生活保障は、異性愛カップルだけの「特権」でなくなりつつあります。すべての人の人権を尊重し、「誰一人取り残さない」(SDGs)という観点から、今後日本でも議論が重ねられていくでしょう。

「山形県パートナーシップ宣誓制度」の制定を機に、「性の多様性」について「自分事」として関心を持ち、身近な方々と話し合いの輪を広げていただければ幸いです。



2021年4月からチェリア館長、東北公益文科大学名誉教授

編集後記

- ▶除雪作業が必要無かったこの冬、例年より楽ではあったがこの先の水不足や猛暑が心配です。何事も表裏一体、どこから見るか、どの立場でものを考えるか。柔軟な視点や豊かな感性で困難を機会に転換していけたら、と感じています。(工藤)
- ▶「アンコンシャス・バイアス」の講座を通して、思い込みが気づき自分らしく生きるための一歩を踏み出す励みとなりました。(熊谷)

広報誌「チェリア」 広報委員募集

—— 申し込み、お問い合わせ ——
山形県男女共同参画センターチェリア

- ・募集人数：3名
- ・対象：男女共同参画に理解があり、年数回編集会議に出席し広報誌作成に協力できる方。
- ・謝礼支給

山形県男女共同参画センター チェリア
〒990-0041 山形市緑町1-2-36 遊学館2階
TEL 023-629-7751 FAX 023-629-7752
相談専用電話 023-629-8007
HP <https://yamagata-cheria.org/>
利用時間 午前9時～午後9時
※夜間利用の申し込みがない場合は午後8時まで
休館日 第1・3・5月曜日、第3日曜日、年末年始
令和6年3月発行
編集発行 (公財) 山形県生涯学習文化財団



【アクセス】

- JR山形駅から
バス/市役所経由路線バスで市役所前下車、徒歩5分
タクシー/約10分 徒歩/約25分
- 自動車
山形自動車道山形蔵王ICから約10分。
県営駐車場、遊学館駐車場をご利用下さい。
入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出し下さい。
ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。

チェリア HPはこちら!

